

入札公告

県立農業大学校の校務支援システム製作に係る一般競争入札（条件付）を次のとおり実施する。

令和 7 年 6 月 2 日
宮崎県立農業大学校長 戸高知也

1. 競争入札に付する事項

- (1) 業務名 宮崎県立農業大学校の校務支援システム製作業務
- (2) 業務内容 令和 7 年度宮崎県立農業大学校 校務支援システム製作にかかる仕様書(以下「仕様書」という。) のとおり
- (3) 履行場所 宮崎県立農業大学校 児湯郡高鍋町大字持田 5 7 3 3 番地
- (4) 契約期間 この競争入札に係る契約締結の日から令和 8 年 3 月 3 1 日までとする。
- (5) 入札方法
 - ア (1) の業務内容について入札を実施する。落札決定に当たっては、入札書に記載した金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する金額を加算した金額(1 円未満の端数があるときはその端数を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。
 - イ 開札した場合において、落札者がいないときは、直ちに再度の入札を行うものとする。

2. 契約に係る特約事項

- (1) 県は、「1. 競争入札に付する事項」において次に掲げる場合のいずれかに該当するときは、本件契約を解除するものとする。
 - ア 本件契約の相手方が本件契約に違反した場合
 - イ 本件契約の相手方の業務の実施が著しく不誠実と認められ、又は契約を誠実に履行する意思がないと認められるとき。
 - ウ 本件契約の相手方が次のいずれかに該当するとき。
 - (ア) 暴力団関係者（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団、同条第 6 号に規定する暴力団員又は宮崎県暴力団排除条例（平成 23 年宮崎県条例第 18 号）第 2 第 4 号に規定する暴力団関係者をいう。以下同じ。）であると認められるとき。
 - (イ) 役員等（役員又は支社、支店若しくは営業所の代表をいう。以下同じ。）が、暴力団関係者であると認められるとき。
 - (ウ) 暴力団関係者が経営に実質的に関与していると認められるとき。
 - (エ) 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団関係者を利用するなどしたと認められるとき。
 - (オ) 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約に当たり、その相手方が(ア)から(エ)までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。
 - (カ) (ア)から(エ)までのいずれかに該当する者を下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方としていた場合（(オ)に該当する場合を除く。）において、県が当該契約の解除を求めたにもかかわらず、これに従わなかったとき。
- (2) 県は、(1) の契約の解除によって生じた本件契約の相手方の損害については、その賠償の責めを負わないものとする。

3. 競争入札に参加する者に必要な資格要件

この競争入札に参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項に該当する者でないこと。
- (2) 物品の買入れ等の契約に係る競争入札参加資格者名簿（以下「名簿」という。）に物品で登録されている者であること。
- (3) 宮崎県内に本店又は支店（営業所を含む。）を有する者であること。
- (4) 宮崎県の県税（個人県民税及び地方消費税を除く。以下同じ。）、特別法人事業税又は地方法人特別税及びこれらに附帯する徴収金に未納がないことを確認できる者であること。
- (5) 物品の買入れ等の契約に係る競争入札の参加資格、指名基準等に関する要綱（昭和 46 年宮崎県告示第 93 号）に基づく入札参加の資格停止を受けていない者であること。
- (6) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立て（以下これらを「申立て」という。）がなされていない者であること。ただし、会社更生法に基づく更生手続開始、又は民事再生法に基づく再生手続開始の決定を受けている者は、申立てがなされていない者とみなす。
- (7) これまでに学校等の教育機関における校務支援システムを製作・保守・管理の実績を有する者であること。

4. 契約条項を示す場所及び期間

- (1) 場所 県立農業大学校教務学生課 児湯郡高鍋町大字持田 5 7 3 3 番地
郵便番号：884-0005 電話番号：0983-23-0120
- (2) 期間 令和 7 年 6 月 2 日から令和 7 年 6 月 2 4 日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。
午前 9 時から午後 5 時まで（正午から午後 1 時までを除く。））

5. 入札説明書の交付場所及び交付期間

- (1) 場所 県立農業大学校教務学生課
郵便番号：884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田 5733 番地
- (2) 期間 令和 7 年 6 月 2 日から令和 7 年 6 月 1 7 日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。
午前 9 時から午後 5 時まで（正午から午後 1 時までを除く。））

6. 入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料の提出場所、提出期間及び提出方法

- (1) 提出場所 県立農業大学校教務学生課
- (2) 提出期間 令和 7 年 6 月 2 日から令和 7 年 6 月 1 7 日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。
午前 9 時から午後 5 時まで（正午から午後 1 時までを除く。））
- (3) 提出方法 郵送（提出期間内必着とし、書留郵便に限る。）又は持参による。

7. 入札参加資格確認結果の通知

入札参加資格確認結果は、令和 7 年 6 月 2 0 日までに書面により通知する。

8. 入札書の提出場所、提出期限及び提出方法

- (1) 提出場所 県立農業大学校教務学生課
- (2) 提出期限 令和 7 年 6 月 2 3 日 午後 5 時
- (3) 提出方法 郵送（提出期間内必着とし、書留郵便に限る。）又は持参による。
- (4) その他 入札書には、入札参加資格確認結果通知書の写しを添付するものとする。

9. 開札の日時及び場所

- (1) 日時 令和 7 年 6 月 2 6 日 午前 1 1 時
- (2) 場所 県立農業大学校会議室 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田 5733 番地

10. 入札保証金

入札保証金については、宮崎県財務規則（昭和 39 年宮崎県規則第 2 号）第 100 条の規定による。

11. 入札の無効に関する事項

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 虚偽の申請を行った者のした入札
- (2) 入札参加資格のない者（入札参加資格の確認時に入札参加資格を有していたものの、契約の日までに、指名停止等により入札参加資格を失った者を含む。）のした入札
- (3) 同一人が同一事項についてした 2 通以上の入札
- (4) 2 人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (5) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (6) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱した又は不明な入札
- (7) 入札条件に違反した入札
- (8) 連合その他不正行為があった入札
- (9) 入札公告等の規程に違反した者のした入札

12. 落札者の決定の方法

- (1) 予定価格以内で最低価格の入札を行なった者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 名以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせる。

13 契約に関する事務を担当する部局等

県立農業大学校教務学生課 児湯郡高鍋町大字持田 5 7 3 3 番地
郵便番号 8 8 4 - 0 0 0 5 電話番号 0 9 8 3 - 2 3 - 0 1 2 0

14 その他

- (1) この競争入札に関する詳細は、入札説明書による。
- (2) 本入札は、事前審査型の一般競争入札（条件付）とする。

令和7年6月

宮崎県が実施する校務支援システム製作業務に係る
一般競争入札に参加される皆様へ

入札についてのお願い

- 1 入札説明書等の内容を十分に確認の上、入札に参加していただくようお願いします。
- 2 入札書の受理に関するトラブルを防止するため、入札書の提出方法は、「持参」若しくは「郵送（書留郵便（一般・簡易）に限る）」としております。
普通郵便等、他の方法によるものは受理できませんので、御注意ください。
- 3 入札書の受理の際には、まず、入札参加資格確認結果通知書の写しを確認します。
このため、入札参加資格確認結果通知書の写しは、入札書を入れる封筒内には同封せず、持参の場合は、入札書の入った封筒に添えて提出し、郵送の場合は、入札書の入った封筒を入れる封筒内に入れるようにしてください。
- 4 入札書（1回目）に記入する入札人は、できるだけ代表者としてください。
提出については、代表者、代理人のいずれかで構いません。委任状の提出方法は入札参加資格確認結果通知書の写しと同様とします。
- 5 入札書の日付は、入札書提出期限以前の日（入札書作成日）を記入してください。
入札書の日付が開札日となっている場合は無効となります。
- 6 開札に立ち会う場合の立ち会い者の人数は1名とし、入札者又はその代理人若しくは貴社の社員としてください。
立ち会い者がいない場合は、入札説明書の10(3)により、当該入札事務に関係のない職員を立ち会わせて開札を行うものとします。
- 7 開札の結果、予定価格を上回る入札があるときは、直ちに再度の入札を行うこととなります。
このため、再入札に参加される場合は、開札日当日に、再入札のための入札書、委任状等を御持参ください。

発注機関	県立農業大学校
連絡先	教務学生課
電話	0983-23-0120

(参考：外封筒の作成例)

※持参の場合は不要です。

(表)

(裏)

- ・宛先は入札説明書を御確認ください。
- ・「〇〇業務入札書在中」と御記入ください。
- ・差出人の住所、商号（名称）を御記入ください。
- ・代表者印を封筒のつなぎ目部分に割印として押印してください。
(封筒の構造上、つなぎ目部分が2箇所しかない場合は、割印も2箇所で構いません。)
- ・郵送の場合は「一般書留」又は「簡易書留」により郵送をしてください。
(この2つ以外の方法での郵送の場合は受理できず「無効」となります。)
- ・入札書等封入後、封筒をのり等でしっかり封緘してください。

(参考：入札書を入れる封筒の作成例)

※持参の場合は、この封筒に入札参加資格確認結果通知の写しを添えてご提出ください。

(表)

(裏)

- ・入札説明書を御確認の上「入札書在中」と御記入ください。
- ・差出人の住所、商号（名称）を御記入ください。
- ・代表者印を封筒のつなぎ目部分に割印として押印してください。
(封筒の構造上、つなぎ目部分が2箇所しかない場合は、割印も2箇所で構いません。)
- ・入札書封入後、封筒をのり等でしっかり封緘してください。